



## 天才を育てた母の言葉

コロナ、コロナと大変な世の中になってしまいました。この見えない敵と第一線で戦っておられる医療関係者、及びその後方支援者の皆さまに心より感謝申し上げます。少しでも早い終息を願っております。今月は数年前に書いたものを再掲載致します。

世の中で偉人と言われる人たちは、親とりわけ母親からの影響を強く受けている人が多い。母親の教育の舞台は家庭である。社会という広い世界からみれば狭い世界だが、この狭い世界における母親の教えが子どもが広い社会に出る基盤となっている。母親が子どもに身につけてほしいと願う「生きる力」を育てるのは愛情である。その母の愛情が子どもの胸の奥に積り固まって「生きる力」が身についていく。

渋沢栄一（現代日本の基礎を作った一人で、東京女学館の創設者、次の1万円札の図柄に登場）  
「とにかく優秀な人材は、その家庭において、賢明なる母親に撫育された例は非常に多い」

ユダヤの諺  
「母親の教育は百人の教師に勝る」

ペスタロッチ（スイスの教育思想家）  
「家庭よ、汝は道徳上の学校なり」

安岡政篤（東洋思想家）  
「一家を立派に治める婦人は、その家の女王であり、大臣である」

「偉人を育てた母の言葉」（大坪信之著）が2013年に出版されました。この本には、20人近くの偉人の母の言葉が載せてあります。その中から、漫画家の手塚治虫と発明王エジソンの話を引用します。母の愛、子どもを信じることの大切さを感じてほしいと思います。

### 手塚治虫

1928年に生まれ、5才から24才まで宝塚で過ごした。比較的裕福な家庭で、お父さんが集めた当時珍しかった漫画が本棚に並んでいました。こうした環境も彼の才能を引き出した要因ですが、母から受けた影響が強かった。お母さんは優しく、いつも彼のありのままを受け入れてくれました。治虫の人並み外れた想像力の才能に気付いていた母親は、熱心に本や漫画を感動的に心を込めて読み聞かせました。

治虫の小学校は、エリート少年の通う池田師範付属小学校でした。ある授業中、治虫はノートに漫画を描いていて、それを先生がを見つけ、母親を呼び出します。当時、漫画はまだ認められておらず、母親はひどく怒られたことでしょう。家に帰った母は、治虫に「どんな漫画を描いたか見せなさい」と尋ねました。治虫の描いた漫画をなにも言わずじっくり読んで、次のように言ったのです。

「治ちゃん、この漫画はとてもおもしろい。お母さんはあなたの漫画の、世界で第一号のファンになりましたこれからも、お母さんのために、おもしろい漫画をたくさん描いて下さい。」

普通の親なら頭ごなしに叱ってしまう場面ですが、母親は彼の才能を見出し、たとえ世間に咎められようとも、認めてほめてあげることで、治虫の才能をさらに伸ばそうとしたのです。大学（大阪大学医学部）時代には、治虫は医者への道を目指したのですが、次第に漫画と医学の両立に悩むようになりました。医者と漫画家の二足のワラジを履いていたのです。そこで母親に相談したところ、彼女はこう尋ねました。「あなたは漫画と医者とどっちが好きなの？」治虫は「漫画です」と答えます。

すると母は「じゃ、漫画家になりなさい」とあっさり答えたそうです。当時の漫画家の地位は低く、医者とは比べものにならなかったにも拘らず、治虫の才能と情熱を信じて背中を押してくれたのです。治虫は後年このことを振り返り、感謝の言葉を述べています。

「母は、いいことを言ってくれたと思います。母のこの一言で決心が付き、本当に充実した人生を送ることが出来ました。」

いかに、彼の中に母親の存在が大きかったかが良くわかります。

「今のあなたのままでいいのよ」という損得を顧みない絶対肯定の無条件の愛情が治虫の才能を伸ばし天才を育てたのです。

### 発明王 エジソン

エジソンは子どもの頃、知的好奇心が強く、「なぜ、なぜ、なぜ」としつこく質問をくり返すので、教師からはうとんじられていました。教師から「お前の脳はくさっている」といった言葉を浴びせられようと、どんな評価を受けようと彼の母親だけはわが子を絶対に否定しませんでした。無条件の愛で包み、知的好奇心を育てました。彼女はどんなときでも、彼を認め続け、彼が天才であることを信じて疑いませんでした。

だから彼は、自分は役に立つという自尊感情を保ち、失敗、挫折、大きな苦境を乗り越えることが出来たといえます。

「私は失敗したことがない。ただ、うまくいかない一万通りの方法を見つけただけだ」

「天才は99%の汗と1%のインスピレーションから成る」

こんな言葉も、彼の失敗をいつも包み込んでくれた母の愛から生まれたのかも知れません。

エジソンが残した言葉に「私をつくりあげてくれたのは母だった。母は私を深く理解し、私の性質が向いている方にいつも進ませてくれた」とあります。

天才と呼ばれた発明王エジソンの成功を支えたのは偉大な母の力だったのです。

以上、二人の天才を育てた母の言葉を引用しました。無償の愛、ひたすら我が子を信じ続ける母親の姿があります。時々、我が子を何の理由もなく強く抱きしめてあげたら如何でしょうか。

片野 英司